

## 実際にインターンシップを 経験した先輩たちの感想



初めは、不安と緊張でいっぱいでしたが、5日間の研修を終えて、とても充実した1週間だと感じました。普段の生活では味わえないことがたくさんあり、特に企業の方々と普通に会話をするという経験は、とても貴重なので、インターンシップに参加して本当に良かったと思います。事前準備は特に大事だと思います。私たちはインターンシップに参加させてもらっているので、礼儀・作法をしっかり心得たうえで臨むと、良い印象を持たれると思います。

行ってみても得られる物などほとんど無いと思っていたが、実際にはたくさんの物を感じ、学ぶ事が出来た。何処の会社に行くかは差して重要では無いと思います。行けるうちに1社でもインターンシップに行き『会社』という物を肌で感じることは大きな財産になると誇張なしに思いました。

初めてのインターンシップで大変緊張しましたが、企業の方は優しく迎えてくださり、安心しながら勉強ができました。百聞は一見にしかずということは本当で、授業の解像度も上がります。責任や挨拶の重要性が身にしみてわかったため、普段から心がけようと思います。後輩へのメッセージは、実習中は長いと感じるかもしれませんが、そこで全力で取り組むことによって何倍にも意味のある経験になるので、頑張ってください。

台風10号の接近に伴い、実習期間が5日から3日になってしまいましたが、それでも、非常に貴重な経験をさせていただきました。このインターンシップに参加したことで、大学で学んでいることの重要性を改めて実感できました。また、大学ではなく、企業だからこそ得ることができた知識や経験がたくさんあったと思います。インターンシップでは、業界や企業についての理解が深まり、非常に有意義な体験が得られるはずです。参加するか迷っていたら、失敗を恐れず勇気を出して参加してみてください。

全体を通して企業の雰囲気や仕事の内容、資源の活用について深く学ぶことができました。会社の方々も工場内や業務内容を懇切丁寧に指導して下さったり、最終日には発表する機会も設けてくださっているので就活をするうえでも役に立つことをたくさん学べる企業だと思います。

地元である北九州の企業でインターンシップができたことが良かった。また将来自分が働く際の参考にしようと思った。

学校の先生はよく複雑な数式を「就職したらこれを使うよ」などと度々いうが、そういった難しいものを使うのはごく一部の世界だけであり、先生の言葉だけを鵜呑みにして将来の進路を絶つのではなく、自分でインターンに出向き、真実を確かめてほしいものである。自分自身でインターンシップに行き、電気の仕事とはなにか企業で確かめた。それは学校で習うものとは違い、やりがいがあり非常に面白いものであることを自分の体験として体得することができた。

今回のインターンシップでは、主に分析に関わる業務に携わることが多く、これまでの実習で経験した機器分析の内容を復習するような良い機会になったと感じた。特に、分析のフローチャートを確認して試料の調製から分析、定量レポートの作成までをひとりで行うことが初めてだったため、改めて自分が出来ること・出来ないことが明確になり、今後の実習や勉強で学修するべきことがより分かった。また、休憩中や時間の空いた際に、分析機器の主な使用方法や原理などを実際に分析機器を拝見しながら、わかりやすく教えてもらったため、大変勉強になった。実習中に作業環境測定の資格を持つ方にお話を聞いて色々なことを勉強したが、突然のことだったため、あまり質問を考える時間がなく、もっと質問を考えて臨むべきだったと反省した。

自分の専門である分野でもとっさに答えることが難しく、勉強不足を痛感しました。グループワークは何度かしてきましたが、あつて数日の人と進めていくことは結構大変だと感じました。企業として利益を意識する視点や、問題解決への考え方などを新たに知ることができました。

非破壊検査という全く想像のつかない業種の世界に飛び込んでみて、わからないことも多かつたがその分新しく知ることも多く、非常に新鮮で楽しい実習だった。自らの知見を深めることや会社の雰囲気を知るためにも是非インターンシップは参加した方が良かったと感じた。

私は大学で安全衛生についての講義を受けていますが、現場ではどのように安全に配慮して作業を行っているのか実際に体験をして知ることができ、机上ではわからなかったことが知れてよかったです。ですが、インターンシップ実習を通して事前準備が圧倒的に足りなかったと感じました。実習に行き、思った以上に理解できていないことが多く、企業の方に教えてもらうことがあったので、もう少し勉強しておくべきであったと感じました。

インターンは学校で友達と学ぶのとはわけが違って、本当に働いている所に私たちのために忙しい中時間を取っていただきながら受けるものである。学生気分のままインターンに行ってしまうと迷惑をかけてしまうということを忘れてはならないと思った。せっかく企業に選ばれて行くのだから、何か一つでも学んで帰ろうとする気持ちが本当に大事である。たった5日間のインターンでも学べることはたくさんあるのだと私は感じた。インターンで得た経験は一生の宝物になると思う。

教科書などで学べることには限度があると感じた。実際に経験、その場に立って見ないとわからないこと、実感できないことがあると思う。働くということのリアルを見られた気がする。

今回インターンシップに初めて参加してみて、自分自身の弱点や強みを理解することができた。また、実際に働いている環境に触れて将来の自分の働いている状況が想像することができた。この5日間で、たくさんのことを学んだことで、自分の成長を実感できたので良かった。来年もインターンシップに参加し、将来の就職活動に活かしていきたいと思った。

## R6年度に先輩たちがインターンシップに参加した企業

- 【北九州市門司区】 新北九州工業(株)
- 【北九州市八幡東区】 (株)アドバンテスト九州システムズ、(株)山本工作所
- 【北九州市八幡西区】 計測検査(株)、(株)翼エンジニアリングサービス、西日本環境リサーチ(株)  
(株)西原商事ホールディングス、(株)ハビクロ、西日本環境リサーチ(株)  
(株)マツシマ メジャテック
- 【北九州市小倉北区】 (株)河野建築設計事務所、(株)新大倉、新日本非破壊検査(株)、八祥産業(株)
- 【北九州市若松区】 (株)稲富プレス工業所、(株)しろみず、(株)ブラテック
- 【北九州市戸畑区】 日鉄環境(株)
- 【福岡市】 日本ヒューム(株)九州支社
- 【田川市】 (株)ユニテクノ
- 【直方市】 (株)石橋製作所
- 【京都郡苅田町】 ヴェオリア・ジェネッツ(株)、(株)ヘッズ
- 【鞍手郡鞍手町】 (有)ウエキモールド

## Information

### インターンシップ申込先(相談先) Internship application Place (consultation place)

- 九州工業大学・・・各キャンパス キャリア支援室
- 北九州市立大学・・・国際環境工学部 学務課学生係
- 早稲田大学・・・大学院情報生産システム研究科事務所 学務係
- 北九州工業高等専門学校・・・学生課キャリア支援室
- 産業医科大学・・・教務課(産業保健学部担当)

### 〈フォーラムに関するお問合せ〉

北九州地域産業人材育成フォーラム事務局 インターンシップ担当  
TEL : 093-541-3122 月曜日～金曜日 午前9:00～午後5:00 Mail: info-jinzai@kpec.or.jp

### インターンシップ実施登録企業情報 Registered company information for internship

北九州地域産業人材育成フォーラム インターンシップ情報サイト  
[https://www.kpec.or.jp/jinzai/\\_internship/](https://www.kpec.or.jp/jinzai/_internship/)

企業情報  
随時更新



君の進むべき道を決める第一歩  
インターンシップに参加しよう!

# 北九州の地元企業で インターンシップを 体験しよう!!

Experience an internship at a local company in Kitakyushu!

北九州地域産業人材育成フォーラム  
インターンシップ 2025

現場が教室に!  
まちが学校に!



短期集中&ちょっと体験派  
短期インターンシップ  
Short-term internship  
実施期間 5～10日間(終日)

無給  
no paid

- 5～10日間の研修  
会社説明・工場見学・現場実習(課題発見・解決)・先輩社員との懇談など  
さまざまな内容を一気に経験

じっくり&ガッツリ派  
長期インターンシップ  
Long-term internship

実施期間 約3～6カ月(終日)

無給  
no paid

- 約1ヵ月程度の研修  
I. 会社説明 II. 職場実習

有給  
with paid

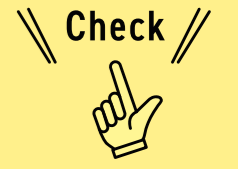
- 約2～5ヵ月程度の研修  
授業の履修状況をふまえ、週1～2日程度の勤務
- 有給での研修
- 企業の一員として課題発見・解決に取り組む

フォーラムを活用して

# 北九州の地元企業でインターンシップを体験しよう!

Experience an internship at a local company

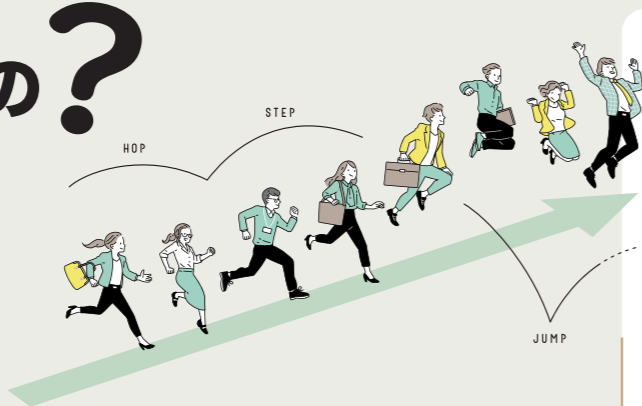
インターンシップ実施登録企業情報  
Registered company information for internship  
産業人材育成フォーラムインターンシップ情報サイト  
https://www.kpec.or.jp/jinzai/\_internship/



## なぜ、インターンシップに行くの?

インターンシップは、  
学生の時に「**社会人になる練習**」をすること

- 本当にその仕事に必要な知識・技術・意識などを学ぶ・知ることができる  
→ 要らないと思っていた事が実は必要だった!
- 業界・企業の今の姿を自分の目で確認・体験 など



一方、自分は本やネットなどで調べただけ...  
という事になる可能性も!

もちろん、経験しなくても就職はできるけど、インターンシップは全国で積極的に実施。

ということは、一緒に入社した同期は...

インターンシップを経験し、自分にあった企業を選択し、社会人基礎力というスキルも身に付け就職している(一歩も二歩も先にいる)



実は、就職後(卒業後)にも重要になってくるのがインターンシップ

## どんな視点で参加したら良いの?

**ヒント 01** ITの普及と進化でバーチャルでコトが足りる時代ですが、実際のビジネスの現場では三現主義が不可欠です。

三現主義とは、“現場”“現物”“現実”の3つの“現”を重視し、机上ではなく、実際に現場で現物を観察して、現実を認識した上で、問題の解決を図らなければならないという考え方のことです。

**ヒント 02** 貴方の専門知識と技術で会社に貢献(実践・推進)する立場になったつもりで、観察、体験、会話を通じて、課題発掘、対策考案する。

専門知識を生かす為に貴方の

- コミュニケーション能力
- ドキュメンテーション能力・理解及び探究心を試す機会、それもインターンシップの目的の1つです。

## 行き先を決める時のポイントは?

- 01 業界で選ぶ** ▶ 専攻や研究内容に関連するような分野から選ぶのも○
- 02 職種で選ぶ** ▶ フォーラムのインターンシップ先には学科問わず参加できる企業が多数揃っています。自分の興味のある職種で選ぶのもおススメ
- 03 インターンシップの内容や期間**  
▶ 体験したい目的や得たいスキルや知識が決まっている人、時間が限られているけど学びたいと思っている人は、内容や期間で選ぶのも○

### 注意したいポイント!

こだわりすぎないこと。「自分はこの業界・企業しか行きたくない」と固執してしまうと、自分の視野を狭めてしまいます。将来就いてみたい仕事と異なっても良い

むしろ自分が将来就職したい会社、仕事と異なることを経験できるチャンスと捉えよう

## インターンシップのながれ

まずは、学校でインターンシップについて資料を入手!

企業の詳細やインターンシップの内容・実施日程・応募条件等をしっかり確認したら、  
**インターンシップにチャレンジ(エントリー)**してみよう。

- **じっくり&ガッツリ派**  
→ 長期(3ヶ月~半年): 企業と一緒に課題解決に取り組むなど長期間ならではの経験も
- **短期集中&ちょっと体験派**  
→ 短期(5~10日間 夏期休暇中): 工場や職場の見学から実務経験など短くてもぎゅっと凝縮

## 短期集中&ちょっと体験派 短期インターンシップ

Short-term internship

【期間】 5~10日間

【スケジュール例】

期間、内容、さまざまな企業がそろっています。 ※日程調整可の企業もあり

どんな学科・専攻でも応募可能!という企業も多数ありますので、実習内容を読んで、興味ある企業のインターンシップにぜひ参加してみてください。

	月	火	水	木	金
午前 8:30~12:00	5~10日間 (終日・連続して実施)				
昼休み					
午後 13:00~17:30					

【形態】 無給 (no paid)

- **5~10日間の研修**  
会社説明・工場見学・現場実習(課題発見・解決)・先輩社員との懇談などさまざまな内容を一気に経験

夏期休暇期間外も、希望があれば短期ISも対応します

4月  
5月  
6月~7月  
8月中旬~  
短期ISは、基本的に夏期休暇中  
いざインターンシップへ!

学内の**インターンシップ説明会**に参加!  
インターンシップの種類や単位申請の方法などの詳しい話があるので、行く行かないに関わらず、学内説明会には参加しておこう。

インターンシップが気になる地元北九州の企業があったら、説明会や研究会等の実施有無を確認。  
**気になる企業が出展する説明会があったら、積極的に参加し最新情報を収集しよう!**

インターンシップの内容から就活に向けての心構えなど、皆さんの素朴な疑問に答えてくれます。本格的な就活や面接前に不安なことや疑問点など質問をするチャンス。社長や人事の方と話すことも出来るかも?!

## じっくり&ガッツリ派 長期インターンシップ

Long-term internship

【期間】 約3~6ヵ月(終日)

【スケジュール例】

インターンシップ開始前に、企業としっかり打ち合わせを実施!  
専攻や興味のある事なども聞き取りを行い、実習の詳細な内容を決定します。また日程も、授業の履修状況や通勤時間なども考慮し、無理なく参加出来るよう調整します。  
**担当の社員の方とともに、事業課題に即したミッションに取り組みます!**

	月	火	水	木	金
午前 8:30~12:00	週に1~2日間 (企業と調整できれば半日でも可)				
昼休み					
午後 13:00~17:30					

【形態】 無給 (no paid)

有給 (with paid)

- **約1ヵ月程度の研修**  
I. 会社説明 II. 職場実習
- **約2~5ヵ月程度の研修**  
授業の履修状況をふまえ、週1~2日程度の勤務
- **有給での研修**
- **企業の一員として課題発見・解決に取り組む**

## アルバイトとインターンシップは何が違うの?



- 1 インターンシップは能力(評価)を稼ぎ、バイトはお金を稼ぐ場所**  
  - アルバイト 学業のかたわら、収入を得るための仕事をする。つまり、お金を得る手段。
  - インターンシップ 自分にとっての仕事の適性を把握したり、仕事の内容を知り、技能を身につけたりすることが可能。つまり、就業体験によって自己理解をする手段。
- 2 アルバイトは“額”に、インターンシップは“脳”に汗をかく**  
インターンシップの仕事には、貴方のキャリアにつながる業務を設けていることが大半です。正社員と同様に「マニュアル通り」ではなく「成果を出す」思考と行動が求められる。
- 3 アルバイトは“時間”に、インターンシップは“自分”に価値をつける**

自己理解(適性)が目的? 技能習得が狙い? インターンシップは目的意識を持って取り組むことが大切!

## POINT フォーラムインターンシップの注目ポイント!

- 1 北九州市内および近郊の企業がたくさん揃っています**  
→ 学校や自宅の近くでのインターンシップ参加が可能
- 2 開発から製造まで一貫して行っている企業が多い**  
→ 1つの部署だけではなくトータルでの職場体験が出来る
- 3 1年生、2年生もOK!**  
→ 早期のインターンシップによって、これからの大学生活や人生観(職業観)も変わります!
- 4 経営層や経営者と接する機会が得られる**  
→ 将来、ご自身で起業を目指す方は絶好の機会
- 5 地元企業と大学が連携しているインターンシップです**  
→ 何かあればすぐ相談できるフォロー体制がしっかり